

平成29年度当初予算（案）について

小山町長 込山 正秀

1 はじめに

日本経済は、このところ弱さもみられるが、緩やかな回復基調が続いています。先行きについて、雇用・所得環境の改善が続く中で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復に向かうことが期待されています。ただし、米国でのトランプ政権への交代や英国のEU離脱の動きなどによる海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要があるとされています。

こうした認識の下、小山町の平成29年度当初予算は、一般会計において、歳入の根幹である町税は、引き続き減収見込みであります。地方交付税などを含めた一般財源総額では増額を見込んでおります。しかし、社会保障関係経費などの増額が見込まれ、厳しい財政状況が続いています。

そのような中ではありますが、第一に、雇用の場の創出や賑わいづくりと定住・移住の促進を目指す三来拠点事業の推進、第二に、安心・安全なまちづくりとして災害に強いまちづくりの施策、第三に、健康寿命を延ばすため町民主体の健康づくりと地域医療の推進、第四に、子育てに優しい町を目指し、子ども・子育て支援の充実に対する施策を進めます。この4つの分野に重点配分を行い、小山町総合計画の基本目標に沿った基本施策を着実に推進していくと共に、私の政策提言である、小山町を元気にする「金太郎大作戦」第二章を推進する予算編成としました。

<総合計画 4つの基本目標>

- | | |
|---------------|---------------|
| (1) 便利で快適なまち | (2) 安心・安全なまち |
| (3) いきいきとしたまち | (4) 計画の推進のために |

<政策提言 金太郎大作戦>

1 金太郎のように力強い経済

● 雇用と賑わい創出への挑戦

三来拠点の取り組みにより雇用を確保するとともに、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、滞在型の観光を推進する体制を整えます。

2 金太郎のようなたくましい子どもが育つ住環境

● 人口増への挑戦

特に誘致企業に勤める方や小山町で育った若者を主なターゲットとして定住促進に取り組むとともに、子育てしやすい環境整備を進めます。

3 金太郎のような元気を支える福祉

● 福祉充実への挑戦

様々な世代の町民が元気に安心して暮らせるよう支援策を強化し、老後まで住み続けたいと思われるようなまちづくりを進めます。

2 予算編成の柱

(1) 便利で快適なまち【環境・都市基盤】

① 恵まれた環境の保全

- ・環境基本計画に基づき、生物情報の収集等の各種調査を引き続き行います。
- ・富士山巡礼路特定調査研究を引き続き行います。

② 清らかで豊かな水資源の保全と活用

- ・水資源の保全のため、河川や特定事業所の水質測定を継続して行います。
- ・ホテルの里づくりの推進を継続していきます。

③ ごみの減量化と適切な処理

- ・ごみのリサイクルを推進するため、資源リサイクル活動奨励金交付事業を継続していきます。

④ 人と自然が調和する景観の形成と環境美化の推進

- ・ペットの適正飼養のため、飼い猫適正飼養補助を継続して実施します。

⑤ 安全な水の安定供給

- ・安全な水を安定的に供給するために、配水施設の整備などの第6期上水道拡張事業に取り組んでいきます。

⑥ 適切な汚水処理の推進

- ・効率的、計画的に下水道施設を維持管理していくため、須走浄化センター長寿命化事業を実施します。
- ・下水道未整備地区の汚水を適切に処理することを推進するため、合併処理浄化槽設置補助事業を継続していきます。

⑦ 活力ある土地利用の推進

- ・地震等により市街地が広域に被災した場合、緊急に円滑な復興を図るため、震災復興都市計画行動計画作成業務に取り組んでいきます。
- ・足柄地域の活性化を図るため、足柄駅交流センター(仮称)基本設計に取り組みます。

⑧ 便利で快適な道路網の整備

- ・地区からの要望の中で多い道路路面の整備等、公共施設地区対応事業として、生活道路の整備を継続します。
- ・新東名高速道路の機能を補完するため、新東名関連町道整備事業として、町道3975号線道路整備を進めていきます。
- ・東名高速道路の足柄SAスマートIC周辺の道路網整備として、町道2414号線道路整備に取り組んでいきます。
- ・老朽化が進む橋梁等を、道路構造物長寿命化修繕計画に基づき整備を進めていきます。
- ・効果的な都市計画道路の整備を進めるため、都市計画道路大胡田用沢線の用地買収を実施します。

- ・国道246号から上野工業団地への**アクセス道路整備**に取り組んでいきます。

⑨公共交通の活性化

- ・金太郎公共交通計画に基づき、**自主運行バスの運行**や生活確保維持路線に対する補助を継続して実施します。

⑩良好な住環境の実現

- ・町営住宅の**効果的・効率的な維持管理**を進めます。
- ・誰もが安心して住める住まいづくりをめざすため、静岡県プロジェクト「TOU K A I - O」と連携し、**住宅耐震化事業**を強力に進めていきます。
- ・町営住宅等長寿命化計画に基づき、**南藤曲団地建設**を進めていきます。

⑪公園・緑地整備の推進

- ・豊門会館を地域活性化の拠点として活用を図るため、**豊門公園修景事業**に取り組んでいきます。
- ・金太郎ゆかりの地である**金時公園**を、多世代の人が交流できる公園として**整備**します。

(2) 安心・安全なまち【健康・福祉・危機管理】

①地域で支え合う福祉の推進

- ・地域福祉計画を推進し、民生委員や各機関と連携した**社会福祉活動を推進**していきます。

②町民主体の健康づくりと地域医療の推進

- ・**予防接種や感染症予防対策、生活習慣病予防事業**を推進し、保健予防活動の充実を図っていきます。
- ・御殿場市救急医療センターによる休日夜間の一次救急の継続的な確保や、二次救急医療体制確保のために、医師会など関係機関との協力のもと駿東地域における連携協働による広域救急体制の充実を図っていきます。
- ・国民健康保険の**特定健診の受診・特定保健指導の利用**及び後期高齢者医療の**健康診査の受診を促進**し、疾病の早期発見・治療の意識を高めていきます。
- ・町民の健康づくりの推進をすすめるため、**健康福祉会館に指定管理者制度**を導入します。
- ・運動習慣の定着やお達者度の向上に向けた取り組みを、より一層進めるため、保健計画の見直しに取り組みます。

③高齢者福祉の推進

- ・**シニアクラブの文化事業や健康づくり事業への支援**を行うなど、高齢者の生きがい活動の促進を継続していきます。
- ・高齢者の元気と生きがいの創出に寄与するとともに、シルバー人材センターや老人クラブ連合会を支援していきます。

④介護予防事業と介護給付事業の充実

- ・要介護状態にならないための**介護予防事業を推進**するとともに、適切な要介護認定と、介護サービスの向上、支援に努めていきます。

⑤障がい者福祉の充実

- ・各種サービス事業や生活援助事業を推進するとともに、障がい者の**相談支援事業の拡充**を図っていきます。

⑥子ども・子育て支援の充実

- ・働く保護者・子育て世代等への子育て支援として、**放課後児童クラブや地域子育て支援センター事業の運営を充実**していくとともに、放課後子ども教室を順次設置していきます。
- ・子ども・子育て支援事業計画に基づき、子育て支援事業を行うとともに、**ファミリーサポートセンター事業**を継続して実施していきます。
- ・安心して子育てができ、子どもたちが健やかに成長するために、**妊婦健診、不妊治療費への助成**を引き続き実施し、母子保健子育て支援事業の推進を図っていきます。
- ・親子の愛情を育む機会や子育て世代の情報交換の場の提供となる（仮）**中央子育て支援センター建築**を進めていきます。

⑦災害に強いまちづくり

- ・地域での防災活動を担う**自主防災組織への支援**を充実していきます。
- ・今後必要とされる治山工事や森林整備等の対応策について、地域住民をはじめ関係者とともに、**小山町山地強靱化総合対策協議会**を継続して開催し、効率的かつ早急な復旧及び災害に強い森林づくりをめざしていきます。
- ・急傾斜地指定区域の保全を踏まえた計画的な**崩壊防止対策事業**を行っていきます。
- ・災害に備え、医療救護関係資機材の点検・補充及び充実を図っていきます。
- ・災害時の体制を強化するため、**防災倉庫や組立式避難所用トイレの整備等**を進めていきます。
- ・**同報系無線設備のデジタル化**に向けて基本調査、概略設計、電波調査等を進めていきます。

⑧交通事故・犯罪のないまちづくり

- ・倒壊等の事故、犯罪、火災等を未然に防止するため、**空き家対策補助**を進めていきます。

⑨消防・救急対策の推進

- ・広域連携による消防体制の充実、消防団活動の活性化を図っていきます。

⑩消費者教育の推進

- ・消費生活センターに持続的に相談員を配置し、自立した賢い消費者の育成に取り組んでいきます。

(3) いきいきとしたまち【教育・文化・産業】

①心豊かな生涯学習の推進

- ・各種教室、講演会、発表会等の生涯学習機会の充実を進めていきます。
- ・ブックスタート、セカンドブック事業を継続して実施し、**図書館サービス機能の充実**を進めていきます。
- ・**ボランティア支援センターを充実**し、ボランティア活動の場を広げていきます。

②地域文化の振興と健全な青少年の育成

- ・健全な青少年の育成を図るため、地域活動への参加等の情報提供や各種支援を行うとともに、職場体験などの各種事業を推進します。
- ・富士紡績史料保存整理を進めるとともに、**森村橋の修景・復元事業**に取り組んでいきます。

③スポーツ・レクリエーション活動の振興

- ・NPO法人小山町体育協会と協力し、町民がスポーツを楽しみ、**健康な体づくりの推進**を図っていきます。
- ・**町民体育大会**を引続き開催します。

④生きる力を育む学校教育の充実

- ・授業力の向上、就学・生徒指導の充実を図るため、授業アドバイザーや指導主事の配置を継続するとともに、**町単独で講師を配置**します。
- ・支援が必要な児童生徒への適切な教育指導を行うため、**特別支援教育の充実**を図っていきます。
- ・子育てに悩む保護者等に対応するため、**子ども相談室の充実**を図っていきます。
- ・**学校トイレの洋式化**を進めていきます。

⑤地域間の交流・国際交流の推進

- ・交流のある都市との間で、文化・観光交流等を促進するとともに、国際姉妹都市との交流を深め、国際的視野を持てる子どもたちの語学力等の向上を図っていきます。

⑥誰もが活躍できる男女共同参画の推進

- ・**男女共同参画社会づくり行動計画**に基づき、事業を実施していきます。

⑦三来拠点事業の推進

- ・三来拠点事業として、**ハイテクパーク排水路改修工事、湯船原地区内道路用地取得**を実施していきます。
- ・駿河小山駅周辺地区では、駅周辺の賑わい創出を具体化する**基本計画策定**を実施していきます。
- ・湯船原地区のうち、**新産業集積エリア、ロジスティックターミナルエリア**において**工業団地造成事業**を実施していきます。
- ・湯船原地区で、**木質バイオマス発電事業**を実施していきます。

⑧活気ある農業の振興

- ・農業生産基盤の整備を進め、生産性の高い農業を推進するため、**中山間地域総合整備事業**を進めていきます。

- ・担い手への農地の面的な集積を促進し、効率的な農業を推進するため、**経営体育成基盤整備事業**を進めていきます。

⑨適切な森林整備を通じた林業の活性化

- ・豊かな森林資源を活用するため、地域ごとの森林経営計画を策定するとともに、間伐、枝打等の**森林整備**を支援していきます。
- ・山村道路網整備事業の**金時線改良工事**を進めていきます。

⑩人が訪れ、消費が拡大する観光交流の振興

- ・日本版DMOを設立し、観光地域づくりを戦略的に推進していきます。
- ・富士山や富士箱根トレイルを中心とした**地域資源**を活用した**観光交流**を推進していきます。
- ・町内ゴルフ場の利用を促進する事業を実施していきます。
- ・世界遺産である、富士山の須走口五合目の利便性を高めるため、**須走口五合目再整備**に取り組んでいきます。

⑪賑わいと活気があふれる商工業の振興

- ・小山町優良推奨品の販売促進と新たなブランドの開発に取り組みます。

⑫定住・移住の促進と婚活支援

- ・定住促進事業助成金、個人住宅取得資金利子補給金等の実施により、小山町への定住・移住を推進していきます。
- ・優良田園住宅地での**宅地分譲**を進めていきます。

(4) 計画の推進のために【広域行政・行財政運営・協働】

① 広域連携の推進

- ・広域連携を推進し、**広域的な行政課題に対する公共サービスの充実**を図るため、富士山ネットワーク会議や二市一町行政懇談会などにおいて、研究活動を進めていきます。

②健全な財政運営の確立

- ・新規借入地方債については、適償性を重視した借入としていきます。

③効率的な行政運営の推進

- ・総合計画及び総合戦略の適切な進行管理を行うとともに、効率的・効果的な行政運営の推進を行っていきます。

④参加と協働によるまちづくり

- ・公益的な地域活動と組織づくりを支援し、協働で地域コミュニティの活性化の推進を図っていきます。
- ・区長会と連携・情報共有し、暮らしやすいまちづくりの推進を図っていきます。

一般会計の主な（新規）事業等

（単位：千円）

基本 目標	事業名	事業内容	事業費
1 便利で 快適な まち	環境基本計画調査事業	環境基本計画に基づき、生物情報の収集等の各種調査	1,000
	富士山巡礼路特定調査研究	巡礼路の特定に向けた調査研究	500
	震災復興都市計画行動計画策定	被災から緊急に円滑な復興を図るための行動計画	650
	足柄駅交流センター（仮称）基本設計	足柄駅での複合施設設計業務	5,000
	公共施設地区対応事業	地区からの要望を受けた生活道路整備	42,500
	公共道路整備事業	町道 1065 号線の道路整備等	319,856
	新東名関連町道整備事業	町道 3975 号線の道路整備等	132,042
	道路構造物長寿命化事業	橋梁長寿命化修繕計画に基づく測量設計、修繕工事等	104,100
	東名足柄関連町道整備事業	東名足柄SAアクセス道路整備等	165,892
	都市計画道路整備事業	都市計画道路大胡田用沢線の物件補償、用地買収	619,187
	湯船原アクセス道路整備事業	国道246号線から湯船原地区へのアクセス道路整備等	90,068
	地域公共交通活性化事業	自主運行バスや地域公共交通事業に対する補助金等	58,093
	住宅耐震化事業	木造住宅耐震診断、木造住宅補強計画策定、木造住宅耐震補強補に対する補助金	64,007
南藤曲団地建設事業	町営南藤曲団地1棟の建設	145,000	
豊門公園整備	豊門公園の整備	200,740	
金時公園整備	金時公園の整備	214,812	

基本 目標	事業名	事業内容	事業費
2 安心・安全なまち	おやま健康マイレージ事業	健康づくりのポイント化と還元による、健康な社会環境の整備	641
	健康福祉会館指定管理者制度導入	健康福祉会館に指定管理者制度を導入	29,367
	第3次保健計画中間見直し業務	現行計画を評価しながら、新たな計画として見直し	1,452
	ファミリーサポートセンター事業	仕事と育児を両立できる環境の整備、地域の子育て支援	520
	(仮)中央子育て支援センター建築	親子の愛情を育む機会や子育て世代の情報交換の場	80,000
	山地強靱化総合対策協議会	強い森林づくりを目指し、住民、森林管理署、県東部農林事務所等の関係者と協議・検討	1,977
	防災資機材整備事業	防災倉庫、組立式避難所用トイレ、緊急時用浄水装置の購入	16,093
	急傾斜地崩壊防止事業	竹之下神田急傾斜地の崩壊防止工事	32,208
	空き家解体撤去事業補助金	危険な状態にある空き家等の解体及び撤去に要した費用に対する補助	1,100
3 いきいきとしたまち	富士紡績史料保存整理	富士紡績史料の保存整理	4,958
	森村橋修景・復元事業	森村橋修景・復元事業	50,000
	小・中学校整備事業	小学校のトイレ改修、複合防火盤交換工事等	60,500
	三来拠点整備事業	ハイテクパーク排水路改修、湯船原地区内道路用地・補償	70,000
	駿河小山駅周辺地区調査業務	駅周辺の賑わい創出を具現化する基本計画策定	5,000
	棚頭用水池実施設計	棚頭用水池の耐震対策測量・実施設計	9,764
	ため池耐震計画策定	農業用ため池ハザードマップ作成	5,800

基本 目標	事業名	事業内容	事業費
3 いきいきとしたまち	中山間地域総合整備事業	足柄金時地区、北郷南西部地区の農業生産基盤の整備	69,307
	経営体育成基盤整備事業	一色井多野地区の農業生産基盤の整備	11,129
	林道整備事業	竹之下金時線、中島線の改良工事及び金時線改良工事の負担金	33,044
	定住促進事業	定住促進事業助成金等による定住・移住の推進	56,790
	結婚支援事業	結婚相談をはじめとした支援	9,016
4 計画の推進のために	富士山ネットワーク会議負担金	環富士山地域の4市1町で効果的な行政サービスの提供と地域の活性化を目指す	450
	新公会計システム業務	統一的な基準による地方公会計の整備に向けた業務委託	2,398
	金太郎計画2020事業	町内5地域の金太郎計画2020の事業推進のために、5地域に対する交付金	1,550

3. 予算の状況

小山町の特別会計を含めた平成29年度当初予算総額は、196億5千478万5千円であります。このうち、一般会計は106億円とし、前年度当初予算95億8千万円と比べ、10億2千万円、10.6パーセントの増であります。（予算書付属資料2頁参照）歳入の根幹であります町税収入は、37億4千26万円で、歳入全体の35.3パーセントを占めておりますが、前年度に比べて1千385万円の減額となっております。

（1）一般会計歳入の主な増減理由（予算書付属資料3頁・4頁参照）

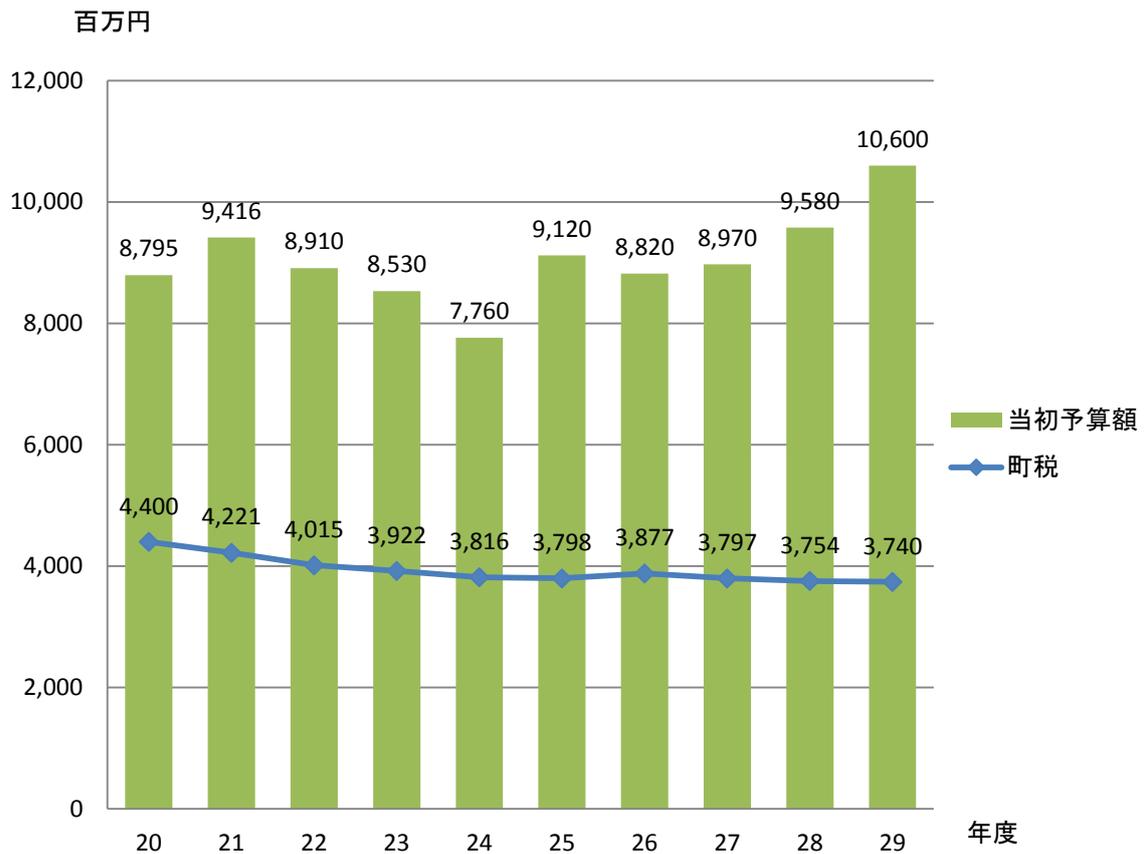
- ① **1 款 町税減収**の主な要因は町民税の減収で、個人分が所得の伸び悩みから、また、法人分が税率の引き下げの影響と業績から法人税割の減収により、町民税で前年度と比べて2千705万円の減額となっております。
- ② **1 5 款 国庫支出金**については、都市計画道路大胡田用沢線の用地買収及び物件補償に対する社会資本整備総合交付金の増額や金時公園整備に対する防衛施設公園整備事業費補助金により、前年度と比べて4億2千102万6千円の増額となっております。
- ③ **1 6 款 県支出金**については、豊門公園修景や森村橋修景・復元事業に対する観光施設整備事業費補助金を計上するが、地域産業立地事業を行う者に対し交付する地域産業立地事業補助金を見込まないことから、前年度と比べて6千710万5千円の減額となっております。
- ④ **1 8 款 寄附金**については、ふるさと寄附の企業版である、まち・ひと・しごと創生寄附金を見込むことから、前年度と比べ5千416万5千円の増額となっております。
- ⑤ **1 9 款 繰入金**については、豊門公園修景や森村橋修景・復元事業の財源として文化財保護基金からの繰入や、総合計画の着実な推進のための基金からの繰入、土地取得特別会計繰入金により、前年度と比べて4億9千789万8千円の増額となっております。
- ⑥ **2 2 款 町債**については、公共道路整備事業等の社会資本整備総合交付金を活用する事業費の増加から、前年度と比べて1億8千390万円の増額となっております。

(2) 一般会計歳出の主な増減理由 (予算書付属資料6頁参照)

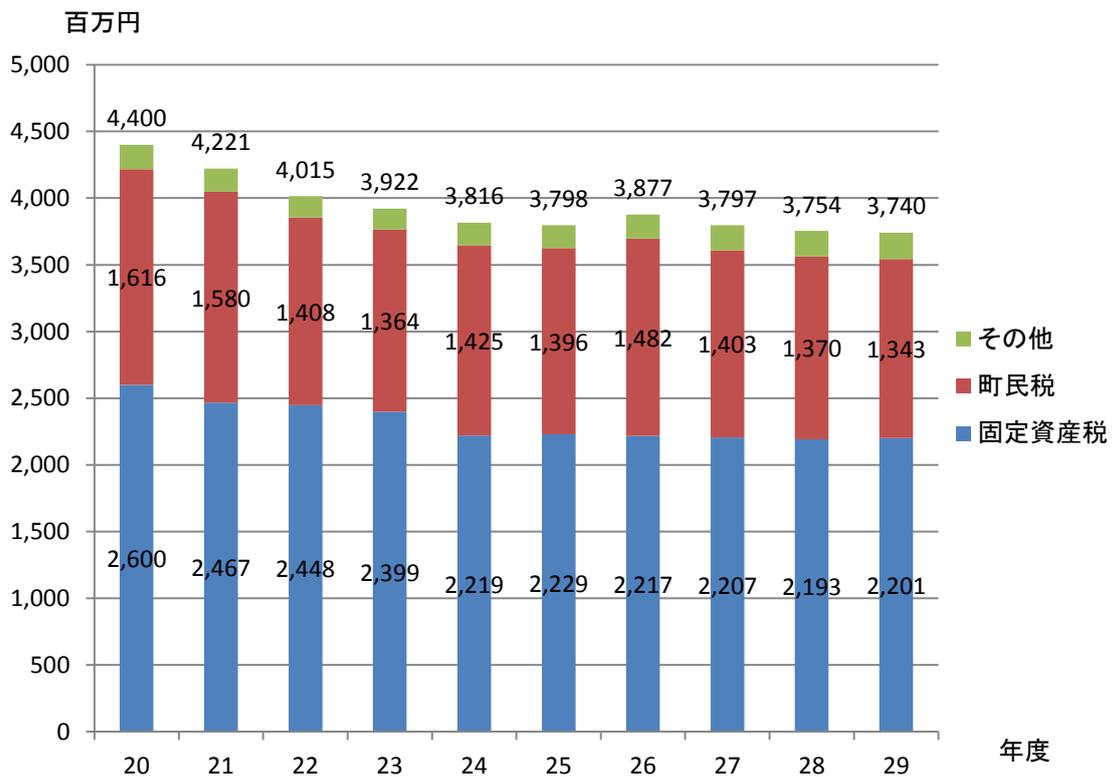
- ① **物件費**については、定住促進や結婚支援に対する委託料の増額や町単独で小中学校に講師を配置することなどから賃金の増額により、前年度に比べて1億2千311万6千円の増額となっています。
- ② **補助費等**については、地域産業立地事業を行う者に対し、交付する補助金を見込まないことから、前年度に比べて3億2千955万7千円の減額となっています。
- ③ **普通建設事業費**については、都市計画道路用沢大胡田線の用地買収及び物件補償費の増額や金時公園整備、豊門公園修景や森村橋修景・復元事業より、10億6千809万9千円の増額となっています。
(事業内容：予算書付属資料26～29頁参照)
- ④ **繰出金**については、特別会計を新たに設けたことや水道事業に対して繰出しを行うことから、前年度に比べて5千252万8千円の増額となっています。
- ⑤ **その他**については、特定防衛施設周辺整備調整交付金を東富士演習場関連特定事業基金へ積立や登録有形文化財の保全・活用を選択しふるさと寄附されたものを文化財保護基金に積立てる額の増加から、8千214万8千円の増額となっています。

(3) 特別会計、事業会計の状況・・・予算書付属資料8頁～16頁を参照してください。

一般会計当初予算額の推移

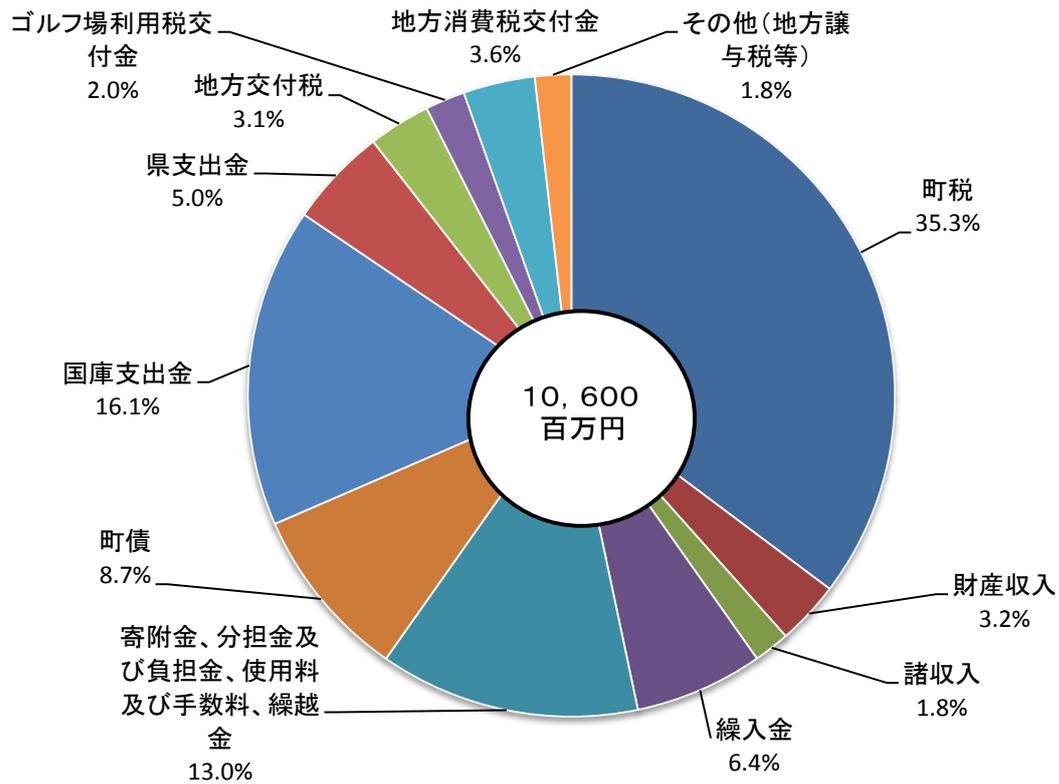


町税収入の推移

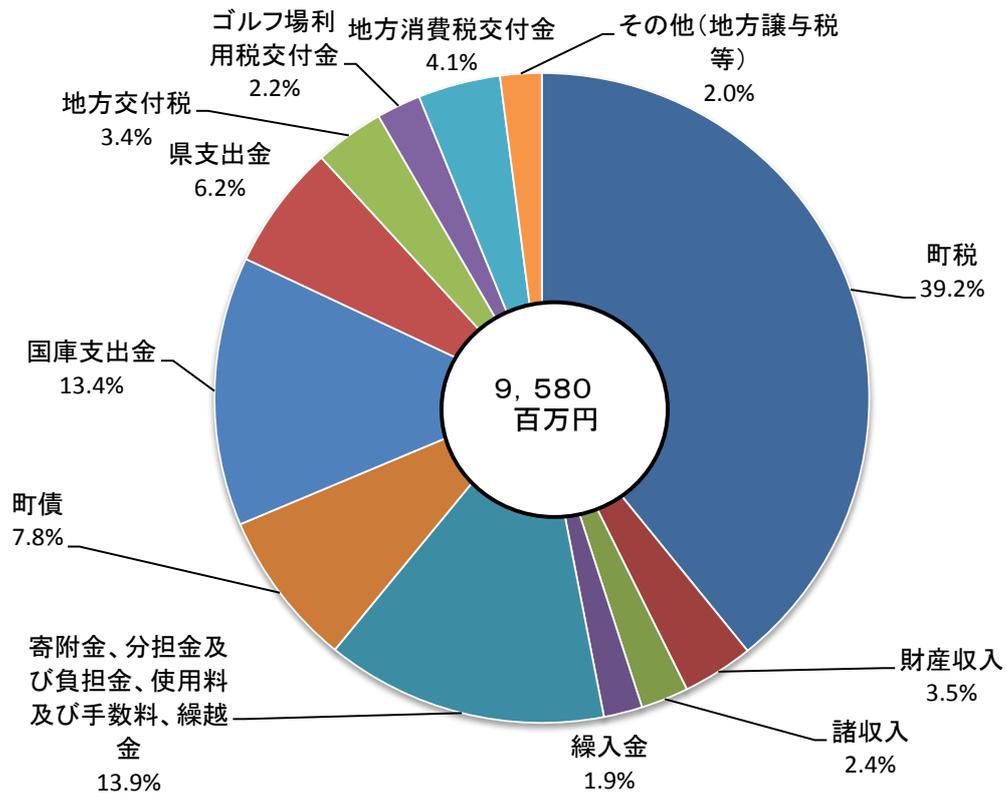


一般会計歳入予算構成比

平成29年度当初

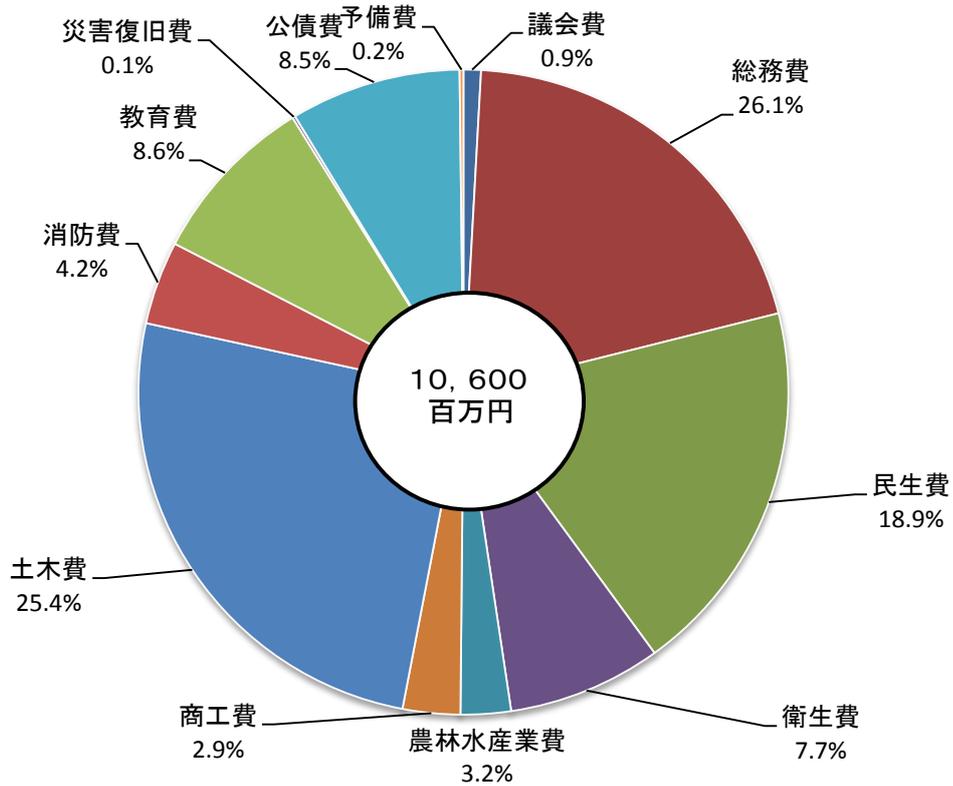


平成28年度当初

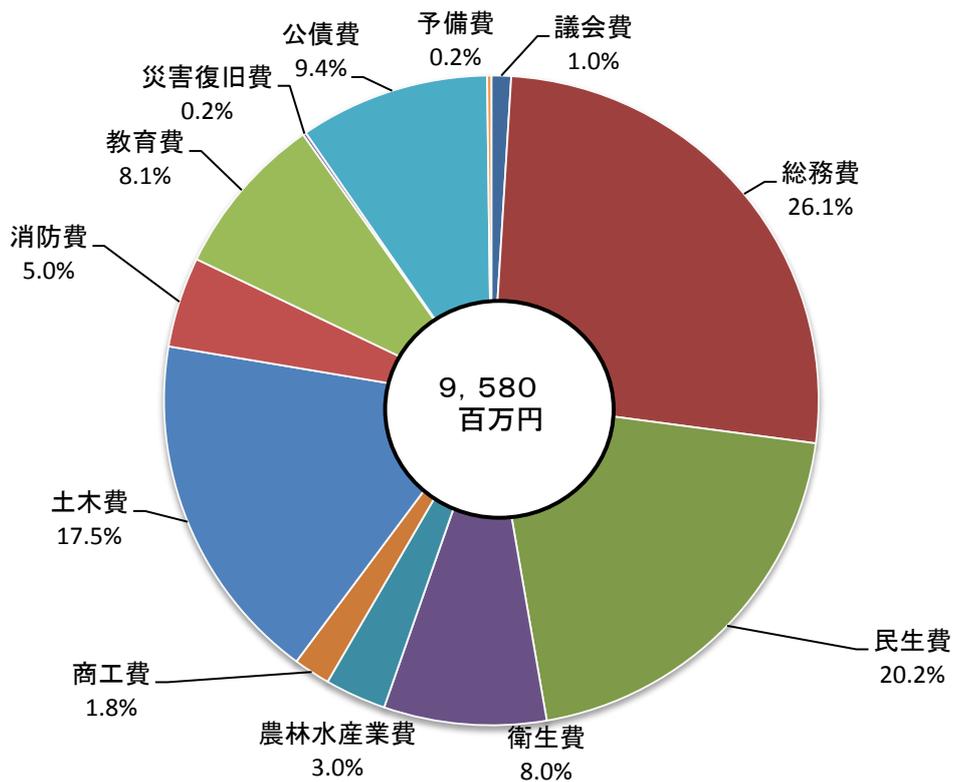


一般会計歳出予算構成比(目的別)

平成29年度当初

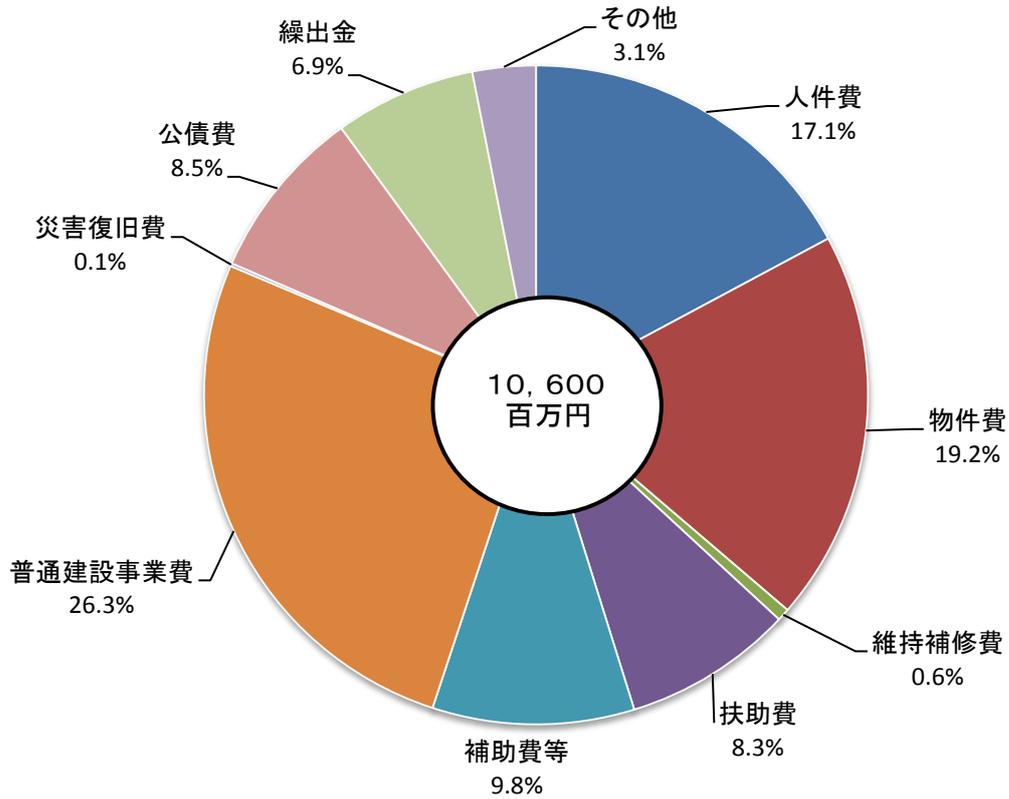


平成28年度当初



一般会計歳出予算構成比（性質別）

平成29年度当初



平成28年度当初

